

報告第1号 令和2年度 事業報告について

令和2年度 事業概要

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、「釧路大漁どんぼく」をはじめとする様々なイベントや大会が中止となりました。釧路地区上期の観光客入込数は、過去最高を記録した前年度に比べ62.6%減の931,102人まで落ち込み、極めて深刻な事態となりました。

4月には、全国を対象として国の「緊急事態宣言」が発出され、不要不急の外出自粛への取組やインバウンド客の入国制限等も加わったことにより、観光需要が減少し、観光関連産業は休業などの対応を余儀なくされました。

7月からは、「どうみん割」や「GoToトラベル事業」などの観光需要を喚起させる政策の効果により、旅行動向は回復に向かっていましたが、11月中旬から国内感染者数の急増により、12月には「どうみん割」や「GoToトラベル事業」などの施策が中断し、再び厳しい状況となりました。

このような、気軽に遠隔地への旅行が出来ない状況を踏まえ、当協会では体験事業者と連携し、釧路管内にお住まいの方を対象に、自然体験を通じて釧路観光の魅力を再認識していただけるよう、「くしろ地元旅キャンペーン」を実施いたしました。また、「どうみん割」を活用した体験商品販売や「GoToトラベル事業」においては、宿泊事業者が参加・宿泊商品を販売できるよう、当協会が第三者機関として登録し、予約の実績確認などの支援を行いました。

釧路市が国の交付金を活用した事業を受託し、旅行需要の回復を目的として、地域の魅力を訴求するPR映像「くしろうの出会い」スペシャルWEBムービーを制作し、観光コンテンツの紹介に留まらず、釧路市への共感を高めることを目指し、YouTube、SNSで発信するとともに、旅行者を対象とした地域の特産品が抽選で当たる「トク旅くしろプレゼントキャンペーン」を実施し、誘客を図ってまいりました。

環境省の「国立・国定公園への誘客の推進事業及び国立・国定公園、温泉地でのワーケーションの推進事業費」を活用し、文化庁の国指定史跡「北斗遺跡」内において、豪華キャンプイベント『釧路湿原国立公園「縄文・擦文遺跡」野遊びフィールドキャンプ』を、総合商社である株式会社 三ツ輪商会との共同主催、アウトドアメーカーである株式会社 スノーピークの監修・協力により実施いたしました。北斗遺跡周辺釧路湿原ガイドツアーや縄文太鼓演奏、アイヌ伝統楽器演奏などで、キャンプイベントを楽しんでいただくとともに、釧路湿原国立公園・北斗遺跡の魅力を発信いたしました。

観光庁の「誘客多角化のための魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業」を活用し、「第1回ドローン撮影世界大会 In Japan (国内プレ大会)」を釧路湿原国立公園・阿寒摩周国立公園(摩周・川湯エリア)において、国内のプロ・ドローンパイロット10名を招聘し、手つかずの大自然の景観を空と地上から撮影・編集し、その映像を競う国内初の大会を実施いたしました。今後、これらの作品をPR動画として活用し、国内外へ釧路湿原・摩周・川湯エリアの魅力を発信し、誘客を図ってまいります。

以下、各事業に取り組んでまいりました。

1 国内観光客誘致事業

(1) 国内観光推進業務

ア たんちょう釧路空港利用促進のための航空会社訪問

- ・日 程 10月5日～8日
- ・内 容 JAL、ANA、AIRDO、HAC、ピーチへ就航の御礼と継続、期間延長等を要望、フジドリームエアラインへ就航を要請した。
- ・参加者 専務理事

イ ひがし北海道観光素材説明会

- ・日 程 10月19日～22日
- ・内 容 ひがし北海道自然美への道DMOが主催する素材説明会へ参加し、札幌・大阪・東京地区における周知を図った。
- ・参加者 観光推進室係員

ウ 道内修学旅行セールス

- ・日 程 12月8日～11日
- ・内 容 旭川・北見地域で小中学校の修学旅行を扱っている旅行会社に誘致セールスを行った。

(2) 第17回釧路大漁どんぱく

- ・日 程 9月11日～13日(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
- ・内 容 すえひろはしご酒大会(前夜祭)・花火大会・ステージ催事・どんぱく屋台・いい味イキイキくしろ・農業農村フェア他

(3) いい味イキイキくしろ

釧路大漁どんぱくの構成イベントとして、釧路の味覚を情報発信

- ・日 程 9月12日(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
- ・内 容 味覚まつり(釧路そば祭り・釧路ラーメン・くしろ寿司祭り・くしろ炉端・地酒・くしろ菓子祭り)

(4) 嘆願活動

新型コロナウイルス感染拡大により、打撃を被る観光業界の事業継続へ向けた支援を要請するため、関係団体と連携し、嘆願活動を行った。

ア 観光事業活性に関する要望

- ・日 程 6月1日（釧路市）
- ・内 容 中山会長より、観光事業者に対する支援を要請。

イ 観光需要回復など観光関連産業支援に関する嘆願

- ・日 程 2月5日（国・北海道等）
3月11日（釧路市）
- ・内 容 北海道観光振興機構及び道内観光関連団体とともに、観光需要喚起施策、観光関連産業への重点支援等を要請。

2 海外観光客誘致及び交流事業

(1) 海外情報発信事業

- ・実施期間 4月1日～3月31日
- ・内 容 アジア11ヶ国にサーバーを持つ「悠悠北海道」WEBに釧路地区のページを製作・掲載し、情報発信強化を図った。

(2) 台湾デジタルプロモーション

- ・日 程 12月21日～2月12日
- ・内 容 新型コロナウイルス収束後の誘客を目的として、Vponモバイルターゲティング広告を利用し、台湾有力オンラインメディア「ラーチャーゴ」の釧路観光PRページへ誘導する個人向け情報を発信した。
台湾国内バナー掲出数 5, 582, 606回
PRページ閲覧数 32, 848pv

3 MICE関係事業

(1) 北海道MICE誘致推進協議会実務者会議

- ・日 程 8月27日（札幌市）
10月27日（札幌市）
3月25日（オンライン）
- ・参加者 観光推進室主任

(2) 北海道MICE商談会

- ・日 程 1月20日～2月2日（オンライン）
- ・内 容 例年東京で開催されている「北海道MICE商談会」が、新型コロナウイルス感染拡大によりオンライン開催となった。国内バイヤー6社、海外バイヤー11社、計17社と商談。

- ・参加者 観光推進室主任・係員

(3) 北海道観光振興機構「北海道MICEオンライン商談会」

- ・日程 2月18日
- ・内容 ワークーション、ミーティング及びインセンティブツアーを素材とする商談会へ、NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構と参加し、5社と商談を行った。
- ・参加者 観光推進室主任・係員

(4) 第30回国際MICEエキスポ「IME2021」

- ・日程 2月24日～26日（オンライン）
- ・内容 北海道MICE誘致推進協議会構成団体として、帯広市と共同ブースを設け、日本、ベトナム、台湾の旅行会社など5社と商談を行った。
- ・参加者 観光推進室主任・係員

(5) MICE受入・開催支援

MICEなどで来釧する方々へ歓迎の意を表すため、歓迎ポスターを作成し、主要観光施設、商店街等に配布・掲示するとともに、大会等の開催情報をウェブサイトに掲載し周知に努めた。

また、2021年度及び2022年度に開催を予定する大会、会議等に対する補助金申請等の手配を行った。

4 観光宣伝事業

(1) 北海道の物産と観光展

道外百貨店「北海道の物産と観光展」においてパンフレット提供を行い、観光と物産PRに努めた。

- ・道・釧路市主催会場 16市17会場
- ・釧路市自主参加会場 38市71会場

(2) 観光客誘致宣伝活動

ホームページによる情報提供

日本語・英語・中国語繁体字・簡体字による観光情報を提供し、問合せ、観光資料の提供等に対応した。

(3) 観光パンフレット作成

誘客宣伝、着地情報提供のため、観光パンフレットを作成した。

- ・釧路ガイドマップ 67,000部
- ・釧路修学旅行ガイド 800部

5 受入体制推進事業

(1) 釧路市観光案内所の運営

J R釧路駅構内において、観光情報案内サービスを行った。

- ・期 間 通年（年末年始休業）
- ・件 数 9, 309件

(2) 接客対応セミナー

顧客サービスやコミュニケーション接客の基本習得から、コロナ禍における接客のポイントなど、接客マナー専門家によるセミナーをオンラインにて開催した。

- ・日 程 2月11日
- ・主 催 釧路商工会議所・釧路観光コンベンション協会
- ・会 場 道東経済センタービル

6 DMO推進体制強化事業

(1) 釧路川リバーサイド観光拠点化事業

ひがし北海道における釧路市中心部の観光拠点化と受入環境整備

ア 観光コンシェルジュ

- ・場 所 釧路市観光国際交流センター内
- ・内 容 各種観光情報の提供
 - (ア) オリジナル体験商品販売
 - (イ) 各種体験コンテンツ手配・販売（湿原散策やカヌーなど）
 - (ウ) バスチケット販売
 - (エ) 土産品販売

イ レンタサイクル

- ・日 程 6月1日～11月30日
- ・内 容 市街地周遊サイクリングMAP付き自転車の貸出
（電動自転車3台、マウンテンバイク2台、ミニベロ2台）

ウ くしろ地元旅キャンペーン

- ・日 程 6月13日～7月9日
- ・参加業者 10社
- ・利用人数 195名
- ・内 容 釧路管内の住民を対象に、会員体験事業者による特別割引価格の体験商品をWEB特設ページで紹介し、地域の消費拡大を促した。

エ どうみん割体験商品の販売

- ・日 程 7月16日～12月27日
- ・参加業者 9社

- ・利用人数 126名
- ・内 容 北海道が実施する道民限定割引事業「どうみん割」の参加に係り、直接登録ができない体験事業者のため、当協会が登録し体験商品の販売を行った。

オ くしろグルメ応援フェス

(北海道観光振興機構：地域観光活性化促進事業～3年目)

- ・日 程 8月31日～1月31日
- ・内 容 市内の飲食店(24店舗)と連携、金券チケットを発行。釧路中心部の「食」の満足度を高めるコンテンツ事業として実施した。

カ G o T o トラベル事業

- ・日 程 9月1日～12月27日(以降翌年3月までは、G o T o トラベル事業休止による、取消料対応費用手続を実施)
- ・参加業者 8施設
- ・内 容 観光庁の経済対策として実施されたG o T o トラベル事業において、宿泊事業者が参加の際に求められる第三者機関として当協会が登録、予約の実績確認などを支援した。また、観光コンシェルジュ、釧路市湿原展望台を地域共通クーポン取扱店舗として登録した。

(2) 外国人旅行者向け観光コンテンツの企画・開発

商品企画

- ・「釧路ローカルウォーキング」
- ・「釧路サンセットクルーズと釧路独自の食文化」
- ・「まちなかローカルホッピング」
- ・「歴史ある日本の神社で正式参拝を学ぶ」
- ・「釧路の寺の街で、仏教の教えに触れる」

(3) 英語通訳ガイド育成のための勉強会

ア 第1回勉強会

- ・日 程 8月29日
- ・参加者 15名
- ・内 容 基礎学習、釧路湿原についての説明、幣舞橋等グループ学習

イ 第2回勉強会

- ・日 程 9月19日
- ・参加者 15名
- ・内 容 釧路市湿原展望台案内と木道散策ガイド学習

ウ 第3回勉強会

- ・日 程 10月24日
- ・参加者 15名
- ・内 容 釧路まちなかガイド、グループ学習

エ 第4回勉強会

- ・日 程 11月14日
- ・参加者 11名
- ・内 容 実地研修振り返り、阿寒国際ツルセンター等学習

オ 第5回勉強会

- ・日 程 12月5日
- ・参加者 13名
- ・内 容 巖島神社・大成寺案内、グループガイド学習

カ 第6回勉強会

- ・日 程 1月23日
- ・参加者 10名
- ・内 容 タンチョウガイド、釧路湿原美術館ガイド、グループ学習

キ 第7回勉強会

- ・日 程 2月20日
- ・参加者 12名
- ・内 容 学習振り返り、英語でのコース発表、ガイドアドバイス

(4) 観光協会オリジナル土産品の販売実績

- ・令和2年度 販売実績（総計）
 - 売上高 105,440円（前年比 △455,881円）
 - 利益 5,270円（前年比 △77,212円）
- ・商品取扱状況
 - 「釧路湿原みるくまんじゅう」取扱店舗2店
 - 「やちぼサブレ」取扱店舗9店

(5) 観光庁：訪日外国人旅行者周遊促進事業

観光案内強化事業 チャットボット「J o r g e」の運用

- ・日 程 7月27日～3月31日
- ・内 容 釧路観光連盟と共同し、釧路管内8市町村の観光情報を人工知能が自動応答により提供する、チャットボット「J o r g e」を運用した。

(6) 環境省：国立・国定公園への誘客の推進事業及び国立・国定公園、温泉地でのワーケーションの推進事業

『釧路湿原国立公園「縄文・擦文遺跡」野遊びフィールドキャンプ』

- ・日 程 11月28日～29日
- ・内 容 「北斗遺跡」において、国立公園内かつ国指定史跡内では国内初となる1泊2日のキャンプイベントを実施した。
- ・参加者 6名

(7) 観光庁：「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業

『ドローン撮影世界大会 in Japan「パイロット イン レジデンス」』

- ・日 程 2月25日～3月1日
- ・内 容 ドローンパイロットを招聘し、釧路湿原・摩周・川湯エリアを撮影地としたドローン撮影大会を実施。期間内に撮影された動画コンテンツをインターネット配信し、地域の魅力を発信した。
- ・参加者 10名

7 釧路市補助事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

(1) GoToトラベル観光客誘致促進事業

ア くしろ誘客促進宣伝事業

- ・日 程 8月12日～1月31日
- ・内 容 新機軸の共感型地域ムービー「くしろうの出会い」篇制作・公開

イ 誘客促進キャンペーン事業

- ・日 程 9月19日～11月30日（前期）
12月1日～2月28日（後期）
- ・内 容 参加施設に宿泊した旅行者を対象に、抽選で釧路の特産品が当たる「トク旅くしろプレゼントキャンペーン」を実施した。
- ・応募件数 1,737件
- ・当 選 者 330名

(2) 釧路市修学旅行促進事業

- ・日 程 7月17日～11月30日
- ・内 容 釧路市内のバス事業者を用い、市内に宿泊する修学旅行を対象として、バス借上料の一部を補助し、需要喚起を図った。
- ・件 数 5件

(3) 冬季観光客誘致促進事業

- ・日 程 9月28日～2月28日
- ・内 容 観光需要の回復を目的として、旅行雑誌およびWEB等にて「トク旅くしろプレゼントキャンペーン」及び地域の自然景観を織り込んだ情報を発信した。
- ・掲載媒体 じゃらん北海道版、じゃらん関東東北版、& P r e m i u m、TRANSIT及び各社Webサイト

(4) まちなか周遊観光促進事業

- ・日 程 10月15日～3月10日
- ・内 容 釧路市内飲食店の誘客策として、飲食店が提供するWEBクーポンを基点とする、ポータルサイト・クーポンサイト紹介動画を制作・配信した。
- ・参加店 31店

8 水のカムイ観光圏事業

(1) 移動の利便性の向上に関する事業

阿寒バス「釧路～ウトロ定期観光バス」の運行期間が従来の観光圏バスと重なることから、観光圏バスの代替交通機関とみなし、阿寒湖温泉～道の駅摩周温泉間の運行を支援した。また、川湯温泉までのアクセスを確保するため、道の駅摩周温泉～川湯温泉間の連絡タクシーを運行した。

ア 釧路～ウトロ定期観光バス運行

- ・日 程 2月20日～3月31日：1往復／日

イ 釧路～ウトロ定期観光バス連絡タクシー「川湯温泉～道の駅摩周温泉」運行

- ・日 程 2月20日～3月20日：2往復／日

(2) 情報提供の充実強化に関する事業

ア プロモーション事業

- ・北海道情報誌「HO」記事広告：11月24日発行 1月号
- ・SNS (Facebook) 英語投稿

イ 観光圏ホームページ維持管理事業

- ・ポータルサイト管理・改修 (コンテンツ予約導線等)
- ・FREE Wi-Fi の提供

(3) その他観光圏の整備による観光客の来訪及び滞在の促進に資する事業

ア 全国観光圏マーケティング調査 (夏期・冬期)

イ 住民が一体となった観光地域づくりの推進事業

- ・観光地域づくりセミナーの開催
圏域内住民に向け、地域の観光に関わる取組みや今後の課題等について、
専門人材を招きセミナーを開催した。
- ・日 程 3月23日
- ・内 容 史跡キャンプの振返りと釧路湿原周辺の手ぶらキャンプ展望
- ・参加者 40名

ウ 全国観光圏推進協議会協力事業

- ・人材育成研修
- ・全国観光圏推進協議会参加
- ・UDJ全国観光圏共通情報発信

9 観光行事等の後援・協賛

- ・2020ミズベリング釧路／9月4日
- ・Performance Festival YoLo
／9月12日～13日
- ・タンチョウフォトコンテスト／10月～12月21日
- ・第1回地方を元気にするワーケーションフォーラムin釧路／1月30日
- ・釧路川治水100年記念事業／3月～2021年12月31日
- ・大人が贈る くしろエール花火大会／3月13日

10 組織活動

(1) 通常総会

- ・6月18日 釧路市観光国際交流センター 1階 Dホール

(2) 理事会

- ・5月14日 釧路市観光国際交流センター 2階 視聴覚室
- ・6月18日 釧路市観光国際交流センター 1階 Cホール
- ・3月26日 釧路市観光国際交流センター 2階 視聴覚室

(3) 指定管理受託施設の利用状況

- ・釧路市観光国際交流センター 579件
- ・釧路市湿原展望台 40,095人
(個人 36,347人・団体 3,748人)
- ・幸町緑地 21件

(4) 自主財源の確保

- ・ 観光名刺販売 19種
- ・ 観光望遠鏡の設置 8台 (湿原展望台)
- ・ 自動販売機の設置 8台 (交流センター5台・湿原展望台3台)
- ・ 釧路市湿原展望台レストラン及び売店営業
- ・ 旅行商品の販売
- ・ 土産品の販売

(5) 機関紙及びメールマガジンの発行

- ・ 釧観協だより 第53号 (1月4日発行)
- ・ メールマガジン6回 (偶数月末日発行)

(6) 関係団体との連携強化

- ・ 釧路市平和都市推進委員会
5月20日 専務理事〔正副委員長会議〕
- ・ 釧路長期滞在ビジネス研究会
6月19日 専務理事・事務局長
11月30日 専務理事
3月23日 専務理事
- ・ 釧路市防火管理者連絡協議会
7月27日 DMO推進室係員
3月17日 DMO推進室係員
- ・ 釧路日台親善協会
6月8日 専務理事〔役員会〕
- ・ RINK釧路まちづくり交通戦略会議
7月9日 専務理事
10月22日 専務理事
1月21日 専務理事
- ・ ドライブ in くしろ霧フェスティバル
8月8日 会長〔開会式〕
- ・ 釧路湿原自然再生協議会
9月1日 専務理事
2月17日 専務理事〔地域づくり小委員会〕
3月1日 専務理事
- ・ ミズベリングくしろ
9月4日 専務理事
- ・ くしろ冬まつり会
11月30日 専務理事〔役員会・総会〕
- ・ 姉妹都市の地酒を飲む会
12月25日 事務局次長〔幹事会〕

- ・くしろ広域観光誘致推進協議会
1月19日 専務理事〔幹事会〕
- ・釧路・阿寒イオル協議会
2月19日 専務理事
- ・チューリップフェア実行委員会
2月25日 専務理事〔総会〕
- ・釧路港フェリー誘致特別対策専門部会
3月22日 専務理事

(7) 寄附受納

市内において鍼灸院を営む須藤隆昭氏より、著作売上の一部から、当協会へ寄附の申し出があり、地域の観光振興へ寄せるご厚志を拝受しました。

- ・日 程 2月17日
- ・受納額 35,700円